

建管備交第 1 号
除雪ドーザ 1 4 t 級 仕様書

令和 8 年度

北 秋 田 市

令和8年度 建管備交第1号 除雪ドーザ 14 t 級 仕様書

《概要》

この仕様書は、除雪ドーザ(14 t 級、車輪式) (以下「納入機」という) に適用するので、納入機は下記に定める性能、諸元、各部構造その他を満足するほか、道路除雪作業の使用に耐え得る十分な耐久性、信頼性と、良好な操縦性能を有するものとする。

納入機は、運輸省令昭和26年第67号(以降の改正分を含む)「道路運送車両の保安基準」に適合するもの、又は平成17年法律第51号「特定特殊自動車排出ガスの規制に関する法律」に基づく「特定原動機技術基準」及び「特定特殊自動車技術基準」に適合するものでなければならない。

ただし、継続生産車・輸入車・少数生産車については平成3年10月8日付け、建設省経機発第249号(以降の改正分を含む)「排出ガス対策型建設機械指定要領」または平成18年3月17日付け、国総施第215号「第3次排出ガス対策型建設機械指定要領」に基づき指定または届出され、二次基準値以上に適合した排出ガス対策型建設機械とする。

ここに明記されていない箇所については北秋田市長(以下「発注者」という)と物品供給人(以下「受注者」という)協議のうえ決定するものとする。

1 性能 (一般社団法人日本建設機械施工協会規格 JCMAS T007 性能試験)

※ストレートプラウ装着時

- | | |
|--|--------------|
| (1) 除雪幅(30度アングリング時) | 2,900 mm 以上 |
| (2) 除雪能力(プラウ排雪) | 2,900 t/h 以上 |
| (3) 走行速度(前進) | 30 km/h 以上 |
| (後進) | 15 km/h 以上 |
| (4) 騒音レベル | 85 dB(A) 未満 |
| 「騒音障害防止のためのガイドライン」(厚生労働省令和5年4月20日、基発0420第2号)第Ⅰ管理区分に準ずる。(測定方法はJCMAS H011の機械定置時による。) | |

2 主要諸元

- | | |
|--|----------------------|
| (1) 全長(除雪装置地上、ストレート時) | 9,000 mm 以下 |
| 〃 (プラウ設置、最大アングリング時) | 10,500 mm 以下 |
| (2) 全幅(車両単体) | 2,700 mm 以下 |
| (3) 全高(黄色回転灯上端まで) | 3,600 mm 以下 |
| (4) 最低地上高(フレーム下端まで) | 370 mm 以上 |
| (5) 車両総質量(運転質量) | 12,000kg以上18,500kg未満 |
| なお、7付属装置及び付属品「7-2 車両総質量に含まないもの」以外は、
本車両総質量に含むものとする。 | |
| (6) 最小回転半径(バケット装着時 外側) | 6.5 m 以下 |
| (7) 乗車定員 | 2 人 |

3 車体

- | | |
|---------------|---------------------|
| (1) 機関 形式 | 水冷、ディーゼル機関 |
| 定格出力 | 120 KW 以上 |
| (2) 動力伝達装置 | 前後進、速度段の切換操作が円滑にできる |
| (3) タイヤ(形式) | ノーマル (サマー) タイヤ |
| (4) かじ取装置(形式) | 車体屈折式 |
| (5) 運転室(構造) | 全鋼製密閉型 |
| 運転室(窓) | (前3面) 熱線入り |
| | (前、後) 冬用ワイパーブレード付 |

4 除雪装置

- 1 (1) 形式 サイドシャッター付スライドアングリングプラウ形 油圧式
 - (2) 能力

切り刃昇降範囲(ストレート時、切刃下端)	地下100mm～地上2,500mm 以上
アングリング角度	左右各30度 以上
上昇速度(切刃下端、機関定格回転速度において)	500 mm/s 以上
 - (3) プラウ

構造	鋼板円筒曲面構造
全幅 (ストレート時)	3,200 mm 以上
全高 (中央)	1,100 mm 以上
そり	除雪装置の設置状態を調整できるそりを有すること
切刃	ストレート型平形刃先 (JIS D6101)
 - (4) 振動抑制装置 1 式
-
- 2 (1) 形式 2.7m級 ロータリー除雪装置 ホイールローダー用エンジン搭載型
 - (2) 能力

最大除雪量	850 t/h 以上
最大除雪幅	2,700 mm 以下
最大除雪高	1,300 mm 以上
 - (3) 寸法 (ロータリー装置単体)

全長	2,400 mm 以下
全幅	2,700 mm 以下
全高	機関室 1,800 mm 以下
シュート	シュート 3,400 mm 以下
装置総重量	3,200 kg 以下
 - (4) 機関

形式	水冷ディーゼル
出力 (kw)	70 kw 以上
(ps)	90 ps 以上
最大トルク	350 Nm 以上
燃料タンク容量	120 ℓ 以上

5 計器類

- | | | |
|--------------------------------|---|---|
| (1) 運行記録計 (45km/h、機関回転数記録、7日計) | 1 | 式 |
| (2) 速度計又は機関回転計 | 1 | 式 |
| (3) 燃料計 | 1 | 式 |
| (4) アワーメーター | 1 | 式 |
| (5) その他車両本体に係る計器・警告灯類 (メーカー標準) | 1 | 式 |

6 照明装置類

(1) 前方作業灯		2	灯	以上
(2) 後方作業灯		2	灯	
(3) 黄色回転灯(散光式)	全幅1,100mm以上	1		式

7 付属装置及び付属品

7-1 車輛総質量に含むもの

(1) バックブザー		1		式
(2) 後方確認カメラ及びモニター		1		式
(3) エアコン		1		式
(4) 標識板(「北秋田市除雪車」300×575mm以上、車体後部取付)		1		式
(5) ウインドウォッシャー(電動式)		1		式
(6) アンダーミラー(後)またはそれに準ずるもの		1		式
(7) 振動抑制装置		1		式
(8) 前面熱線ガラス(3面)		1		式
(9) ワンタッチバケット		1		式
(10) カプラー式標準バケット		1		式

7-2 車輛総質量に含まないもの

(1) 標準付属工具(箱含む)		1		式
(2) タイヤチェーン		1		式
(3) 床マット		1		式
(4) 取扱説明書		1		部
(5) 部品表		1		部
(6) 履歴簿		1		部
(7) ロータリー除雪装置		1		式
(8) カプラー式ストレートプラウ シャッター付 サイドスライド アングリング		1		式

8 塗装及び文字入れ表示等

納入機は、国土交通省建設機械塗装基準(塗料:LX22-80X)とする。また、車体両側に「北秋田市」の文字入れ(詳細は別途指示)をすること。

9 検査

受注者は、十分な慣らし運転完了後検査を受けるものとする。

完成検査は、寸法、外観、溶接、その他組立状況を検査し、さらに車両や作業装置類の動作等の確認を行い全般的な機能を検査する。

ただし、車両総質量については、本仕様書で定めたとおりであることを、その内訳がわかる資料により検査する。

検査に要する器具、人員等は受注者において準備するものとする。

10 保証

納入後1箇年以内に設計製作上の欠陥によるものとみなされる故障が発生した場合には、受注者は無償修理を行わなければならない。ただし、製作会社等が別に定めた保証期間が1箇年以上にわたる場合にはそれを適用する。

特に重大な故障が発生したときは、上記期間経過後であっても、発注者と受注者が協議のうえ、受注者に無償修理を行わせることがある。

11 その他の事項

11-1 製造期日等の指定について

納入機は新品でなければならない。

11-2 灯火の取付方法の指定

黄色回転灯の取付方法は、次のとおりとする。

(イ) 黄色回転灯の規格、取付位置については「道路維持作業用自動車及び道路管理用緊急自動車の取扱について（昭和55年6月5日付け、建設省機発第473号(以降の改正分を含む)）」に準じるものとする。

(ロ) 黄色回転灯は、運転室又は作業装置上部に堅固に取り付け、黄色回転灯の重量、振動に耐えるよう取付部分に必要な補強を行うものとする。

11-3 提出図書の言語の指定

取扱説明書など提出を義務づけられた図書に使用する言語は、日本語とする。

11-4 緩和申請等について

本履行にあたり、車両登録、基準緩和の申請及び道路維持作業車の申請・届出等については受注者が行うものとする。また、これら納入にかかる一切の費用は受注者の負担とする。

ただし、これにより難しい場合は発注者の指示を受けるものとする。

納期及び納入場所

納入期限 令和9年3月26日（金）

納入場所 北秋田市 建設課 森吉除雪センター（北秋田市浦田 地内）